

## 知 事 謹 話

天皇皇后両陛下におかれましては、来る11月26日から27日まで、奈良県に行幸啓になります。本日、宮内庁からその御日程が発表されました。

このたびの行幸啓は「即位礼及び大嘗祭後神武天皇山陵に親謁の儀」につき、本県にお出ましになるものです。本県へのお出ましは、皇太子同妃両殿下時代、平成29年9月に第32回国民文化祭及び第17回全国障害者芸術・文化祭の開会式に御臨場賜って以来、およそ2年ぶりの御来県となり、大変光栄なことと深く感謝いたすところでございます。

御存知のとおり、奈良県は古来より皇室と極めてゆかりのある土地柄であり、上皇陛下の天皇御即位に際しましても、平成2年12月に「即位礼及び大嘗祭後神武天皇山陵に親謁の儀」のため上皇后陛下と御一緒に御来県を賜りました。当時、県民による奉祝ムードが最高潮となった2日間の御様子が華々しく報道されております。

それから30年の時を経て、このたびの行幸啓は御代替わりに伴い、天皇皇后両陛下が神武天皇山陵に御親謁になるものです。天皇皇后両陛下におかれましては、このたびの御来県が思い出深いものとなりますよう祈念し、県民こぞって御来県の日を心からお待ち申し上げます。

令和元年10月28日

奈良県知事 荒 井 正 吾